

江見3地区学校施設等統合整備検討委員会第1回会議概要

- 1 日 時 平成25年7月18日（木） 19時から20時30分まで
- 2 場 所 鴨川市役所 7階会議室
- 3 出席者
 - (1) 江見3地区学校施設等統合整備検討委員会委員
委員長 久保 正二、副委員長 斎藤 剛
本吉 淳二、庄司 里美、安西 孝之、石渡 嘉一、山口 眞一、川上 一之
佐粧 等、若月 由実、原 由美子、中村 貴生、八代 栄、長谷川 裕一
松下 綾子、山口 裕伸
 - (2) 市出席者
教育長 野田 純、教育次長 蒔苗 茂、学校教育課長 前田 恵美子
福祉課長 羽田 幸弘、学校教育課課長補佐 長谷川 幹男
福祉課課長補佐 石井 宏子、学校教育課総務係長 唐鎌 孝行
学校教育課学校環境整備係長 桐木 勝、福祉課児童係長 安田 勉
学校教育課主任技師 鈴木 一雄
- 4 次 第
 - 1 開 会
 - 2 委嘱状・任命書交付
 - 3 教育長挨拶
 - 4 委員紹介
 - 5 役員選出
 - 6 議 事
 - (1) 江見3地区学校施設等統合整備の予定等について
 - (2) その他
 - 7 閉 会
- 5 会議内容
別紙のとおり
- 6 会議の傍聴者等
傍聴者 1名・報道関係者 1名

1 開 会

(午後7時開会)

(配布資料の確認)

(委員会設置要綱の説明)

唐鎌学校教育課総務係長

会議に先立ち、本日の会議の取扱いについて、説明させていただきます。

本市では、附属機関等の会議の公開に関する実施要領を定めさせていただいているところでございます。附属機関等というのは、今回の委員会のように委員就任をお願いして、課題等を検討していただく会議になりますが、この実施要領におきまして、附属機関等の会議については、原則として公開する。また、会議が行われたときは、会議録を作成し、原則としてこれを公開する。会議録は、附属機関等の長が指定した者の確認を得ると、このように定められております。

そこで、これからの会議につきましては、会議で話し合われた内容について、発言者別に要点をまとめた会議録を作成し、これを公開することとさせていただきたいと存じます。

それから、これに関連し、会議録を作成するために、毎回、会議を録音させていただきたいと存じますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは、そのように取り扱うこととさせていただきます。

本日は、会議の傍聴を希望する方が1名お見えでございます。ただ今、会議の公開をご了承いただきましたので、これから傍聴希望者に入場していただきますので、今しばらくお待ちください。

(傍聴希望者入場)

ただ今から江見3地区学校施設等統合整備検討委員会第1回会議を開会させていただきます。

2 委嘱状・任命書の交付

唐鎌学校教育課総務係長

教育長から委嘱状及び任命書の交付をさせていただきます。

(教育長から委嘱状・任命書を交付)

3 教育長挨拶

野田教育長

皆様には、大変お忙しい中、また、お仕事後の疲れもあるかと思いますが、夜の会議にもかかわらずにご出席を賜りましたこと、心より感謝を申し上げます。

現在、江見・太海・曾呂の各地区では、3小学校ともに児童数の減少が続いており、今後は、複式学級の増加が見込まれるなど、教育環境の改善が懸案事項となっております。

す。

また、幼稚園では市内の多くの地区で4・5歳児の幼稚園教育が実施されておりますが、江見地区では5歳児のみの幼稚園教育であり、預かり保育も実施されていないなど、幼保一元化への取組についても遅れている状況にあります。

このような状況から、市では昨年、江見地区及び天津小湊地区における幼児及び児童の教育環境並びに教育施設の今後のあり方を検討するため、第2次鴨川市学校適正規模検討委員会を設置し、江見地区及び天津小湊地区に設置する幼稚園及び小学校の適正規模・適正配置に関すること。幼保一元化の推進に関すること。の2項目について諮問し、検討をお願いいたしました。

この検討委員会では、学校関係者や保護者、地域の代表など18名の委員の皆さんが、合計7回の会議で活発に意見を出し合っていたいただき、熱心にご検討を行っていただいたところをごさいます、その検討結果として、答申書が昨年11月21日に提出されたものでございます。

答申内容につきましては、「江見地区の3小学校は旧江見中学校施設を活用して統合する。江見地区6箇所幼稚園、保育園を統合した一体型施設を江見中学校敷地内に新設する。施設の開校・開園は平成27年度を目途とする。」というご提言をいただいております。

この答申内容につきましては、今年に入りましてから1月、そして新市長就任後の4月と、お手元の資料1をもとに地区毎に説明会を実施させていただきました。市といたしましても答申内容を尊重し、事業を進めていく方針を決定し、去る6月議会におきましては、設計予算のご可決をいただいたところでございます。

今回、皆様に委嘱させていただいた本委員会は、施設整備に向けてより具体的な取組を行うため、ご意見等を頂戴する場でございますので、どうぞ活発なご討議をお願いいたします。

今後、この答申内容を踏まえまして、江見地区の「幼保一元化の推進」、「学校適正規模」という2つの大きな課題の解消に向けて、施策を推進して参りたいと、このように考えておりますので、皆様方におかれましては、ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、第2次鴨川市学校適正規模検討委員会の委員に引き続き、この整備検討委員会に参加していただきました委員の皆様、本当にご苦労様です。ありがとうございます。

4 委員紹介

(市側出席者及び委員が自己紹介を行う。)

5 役員選出

唐鎌学校教育課総務係長

委員会設置要綱第3条第3項に、「委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選によりこれを定める」とありますように、本委員会の役員を選出をお願い申し上げます。役員が決定するまでの間は、教育長が座長ということで、この選出を進めさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

野田教育長

それでは、ただ今からしばらくの間、座長を務めさせていただきますので、委員の皆様のご協力方、よろしくお願ひいたします。

先ほど、事務局から説明がございましたが、江見3地区学校施設等統合整備検討委員会設置要綱の第3条第3項に、「委員会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によりこれを定める」とございます。

この規定により、今回、本委員会の委員長及び副委員長をお選ひいただきたいと思ひます。委員長、副委員長をどのように決めたらよろしいか、ご意見がありましたらよろしくお願ひしたいと思ひます。

いかがいたしましょうか。

(一任の声あり)

それでは、事務局にお任せいただけるのでしょうか。

一任という声がありましたので、事務局に案がありましたらお願ひします。

蒔苗教育次長

それでは、事務局の案をご提案させていただきます。

委員長を久保 正二委員にお願ひしたいと考えております。以上です。

野田教育長

いかがでしょうか。

(異議なし)

野田教育長

続きまして、副委員長の方につきましては案がございますでしょうか。

事務局へ一任ということではよろしいでしょうか。

(異議なし)

蒔苗教育次長

副委員長は、斎藤 剛委員にお願ひしたいと考えております。

野田教育長

よろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは、この会の委員長に久保 正二委員、副委員長に斎藤 剛委員を選任することといたしますので、皆様よろしくお願ひしたいと思ひます。

以上をもちまして、本委員会の役員を選出を終了させていただきます。

これからのご審議について、委員長にお願ひしたいと思ひます。

唐鎌学校教育課総務係長

それでは、ここで委員長、副委員長に就任のご挨拶をいただきたいと存じます。委員長からお願ひいたします。

久保委員長

皆さん、こんばんは。委員長を承認していただきました曾呂小学校の久保と申します。

私は、25年前に旧江見中学校に勤務して、たまたま斎藤委員が3年生で柔道部であ

り、一緒に汗を流した記憶が思い出されます。25年たったのだなと思い、早いものだと思います。その後8年間、江見中学校にお世話になり、素晴らしい地域で、恩返しする気持ちも若干あります。一生懸命取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

齋藤副委員長

こんばんは。ただ今、副委員長になりました齋藤 剛と申します。何もわかりませんが、委員長を助ける役割ができればいいなと思います。1年間よろしく願います。

唐鎌学校教育課総務係長

ありがとうございました。以上で役員選出を終わります。

以後の進行は、久保委員長にお願いを申し上げます。よろしくお願いいたします。

6 議 事

久保委員長

それでは、ただ今から議長を務めさせていただきますので、委員の皆様のご協力方、よろしくお願いいたします。

本日の会議につきましては、お手元にお配りしてございます会議次第に沿って進めさせていただきますのでご了承願います。

なお、先ほど、ご承認いただきましたとおり、本日の会議は公開とする。要点をまとめた会議録を作成し公開する、正確な会議録を作成するため録音するとさせていただきます。

次に、本日の会議録の確認をしていただく委員を決めさせていただきたいと思いますが、その方法は、私から指定させていただくということでよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは、会議録の確認については、委員名簿の順番でお願いしたいと思いますので、今回は本吉委員を指定させていただきたいと思います。本吉委員よろしくお願いいたします。

それでは、議事に移らせていただきます。

議事の(1)、「江見3地区学校施設等統合整備の予定等について」でございます。議事の内容について、事務局説明をお願いします。

長谷川学校教育課課長補佐

それでは、江見3地区学校施設等の統合整備の予定等について、説明させていただきます。

資料2をご覧くださいと思います。(仮称)江見統合小学校及び江見地区幼保一元化施設開設に係るスケジュールでございます。本委員会では施設の整備に関する事項について協議することとしております。表の3段目になりますが、平成27年4月の開校に向け、平成25年度は施設の設計委託業務を、平成26年度は施設建設工事を計画しております。

このため、4段目になりますが、江見3地区学校施設等統合整備検討委員会では、施設整備、通学、校名、校歌、校章、園名、通園等について平成26年度までに検討していただく予定でございます。当委員会の各項目についてのスケジュールは、資料3に記

載のとおりでございます。各検討内容の所要月数はあくまでも予定であり、前後することもありますことをご承知ください。

まず、施設整備につきましては7月から12月の中で8月に2回、9月に1回、幼保一元化施設と統合小学校の建築設計プランにおける配置について集中的に検討をいただく予定でございます。その後、校名、園名の検討、更に校章、校歌をまとめていくこととなります。

通学、通園につきましては長期間の検討になるかと思えます。その他、必要に応じて検討事項に取り組んでいきたいと思えます。

次に、統合小学校の施設についてご説明申し上げます。資料4をご覧くださいと思えます。

旧江見中学校施設を改修して活用する答申内容でございますので、旧江見中学校校舎の教室の配置状況を表したものでございます。1ページ目が各施設の配置状況、2ページ目が1、2階の各教室の状況、3ページ目が3階の状況でございます。平成27年の開校時には、1年生が2クラス、2年から6年生は各1クラスで普通教室は計7クラスの見込みでございます。特別支援教室は2クラス、特別教室の理科室、家庭科室、音楽室、コンピュータ室などは共有でなく6教室を予定しております。会議室や少人数教室、学童教室などを配置したいと考えております。

また、大規模改修では、内外装改修、機械設備、電気設備や階段などを小学校仕様に変更する計画でございます。今回の会議で、配置案を示したいと思えます。

次に、幼保一元化施設についてですが、資料5をご覧くださいと思えます。

旧江見中学校敷地の航空写真図でございます。市道を上り、プール棟の左側、方位で言いますと西側になりますが、テニスコート敷地があります。青の実線がおおよその敷地境界になります。プール棟の南側に備蓄倉庫、市道をはさみ旧中学校校舎となり、これが改修計画の小学校校舎棟になります。東側には体育館棟、南側には野球場と200mのトラックが配置されております。

幼保一元化施設の規模としましては、幼稚園は4・5歳児の幼稚園教育と預かり保育や遊戯室のスペースを、保育園につきましては、0から3歳児の保育室と調理室、職員室などで、あわせて1歳から3歳児までの延長保育に対応する施設配置とし、建築面積は約1,000㎡を計画しております。建築場所は、広い校庭の校舎前を予定しております。

概略の配置図として資料6をご覧くださいと思えます。

江見地区の4月の説明会におきまして、校舎棟とプール棟の間に市道が通っていることから車両と子ども達の安全に配慮する意見がございました。このことから、市道と校舎棟に接する箇所には門扉やフェンスを設けたいと考えております。送迎用の駐車スペースは、プール棟側にすることで車両と校舎や園舎の分離を図りたいと考えております。スクールバスの発着につきましては、直接子ども達が乗降できるよう校舎前にロータリーのスペースを確保していきたいと考えております。

また、幼保一元化施設と小学校校舎が隣接することで、幼保園と小学校の連携が図れるものと思われまます。詳細につきましては、今後設計事務所が検討委員会に出席しますので、委員の皆様から意見を伺いながらまとめていきたいと考えております。

以上で学校施設等統合整備の予定について説明を終わらせていただきます。

久保委員長

ただ今、事務局の長谷川補佐から江見3地区学校施設等統合整備の予定等について、年間スケジュールの見込みや施設の配置案などについて説明がございました。

まず、スケジュールに関して、ご質問等がございましたら受けたいと思えます。

資料3になると思えます。検討内容は、記載してある4点について、この期間で検討

していくということになります。スケジュールについて、ご質問があればお受けします。

本吉委員

施設整備について、もう一度説明していただきたい。8月に何回とか。

長谷川学校教育課課長補佐

資料3の下にも記載しておりますが、8月に2回、9月に1回を予定しています。

八代委員

会議開催予定は、決定ではないので、今から希望をとったりするのですか。

前田学校教育課長

会議につきましては、施設設計の方は、9月中頃までには、おおよそを決めていきたいと考えておりますので、8月7日、27日を、9月については、日にちは決定しておりませんが、9月中頃を予定しております。

また、大半の方のご都合が悪いということであれば、改めて日にちを選定したいと思いますが、そうでなければ、この案で進めさせていただきたいと思います。

欠席する際には、ご質問等ございましたら、あらかじめ事務局までご意見、ご希望を伝えていただければ幸いに存じます。

久保委員長

第2回、第3回について、資料3に開催予定ということで記載されておりますが、都合が悪い方が多いということであれば、変更するということですが、どうでしょうか。

庄司委員

開始時間は、今回のように夜の7時ぐらいからということでしょうか。それによっては、予定も変わりますので教えてください。

前田学校教育課長

皆様のお勤めの都合があらうかと思っておりますので、事務局としては、ただ今の時間を考えておりますが、皆さんが支障ないということであれば、昼間の会議でも構いません。いかがでしょうか。

できるだけ多くの皆様にご出席いただきたいと思ひまして、この時間を予定したところですが、いかがでしょうか。午後7時からを予定しております。

久保委員長

8月の両日共に午後7時からということで、どうしても都合の悪い方が多い場合については変更するということですが、よろしいでしょうか。

もし欠席する場合については、直接事務局の方に意見を伝えるということもできますので、この予定で8月についてはよろしいでしょうか。

中村委員

この話し合いは、江見・太海・曾呂についての話し合いなので、市役所まで来ないといけませんか。太海公民館とか江見公民館で開催することはできないですか。

蒔苗教育次長

昨年度の学校適正規模検討委員会は、天津小湊地区を含めていたので天津小湊支所で行いました。今回は、ご指摘のとおり、江見3地区に限った会議でございますので、今日は市役所でこのように開催しておりますけれど、皆さんがもっと近い方が良く、というご希望であれば、会場の変更については、意向に沿う形で進めていきたいと思っておりますので、皆さんのご意見を尊重していきたいと思っております。

野田教育長

今、次長からも説明しましたが、私もこの前そのように考えまして、会場は、江見・太海・曾呂の持ち回りでも良いかなと思っておりますけれども、皆様方のご意見によってこちらの方でも考えますので、よろしくをお願いします。

久保委員長

いかがでしょうか。それぞれの地区の会場持ち回りということで、事務局の方からありましたので。

中村委員

その方が都合が良いのではないかと思います。わざわざ江見から鴨川市役所まで出てくるのは大変かなと思います。

佐粧委員

曾呂は結構です。車を駐車するところが無いので。だから曾呂は出向いて行きますので、太海、江見でやっていただければと思います。

野田教育長

公民館では、駐車場のスペースが無いという問題もありますね。

蒔苗教育次長

先ほども話したとおり、ここでなければいけないということはありません。

ただ、当初、事務局として考えたのは、1回目をここ、2回目をあそこ、とやると、案内文書は配りますけれど、委員の皆様が逆にどこだったかと混乱を招くこともあり得るか心配したことが1点です。

それから今、教育長も言いましたように、皆さん車で来ますので、駐車スペースがあるかどうか。今回は、そのようなことで市役所にしたわけですがけれども、事務局としてはそういう考えがありました。

しかしながら、先ほど言ったとおり、皆さんのご意見を尊重していきたいと思っております。

久保委員長

曾呂の方は出向くということですので、江見、太海を候補にという案でよろしいでしょうか。

山口（眞）委員

江見の公民館では10台そこそこしか駐車できません。車をどこに駐車するかということを、考えなければいけないので、ちょっと江見は無理かと思っております。

中村委員

漁港はどうですか。

山口（眞）委員

漁港は良いのですが、あっちに駐車する、こっちに駐車する、とバラバラになるのものがなものと。前回、学校適正規模検討委員会を天津小湊支所で開催した時、天津小湊支所も駐車場が無くて困りました。海岸駐車場の端の方に駐車したりして、そこから歩いてきたというようなことがありましたので、できればこういう広い所に皆が一緒に来てもらうのが良いと思います。

また、夏場ですから、空調が効いて涼しい所でやってもらえないかなというような考えを持っています。

久保委員長

ただ今、山口委員から、会場は市役所に固定した方が良いという案が出ましたがいかがでしょうか。

山口（眞）委員

太海公民館の状況はどのようなのですか。

川上委員

太海公民館は、駐車スペースに限度がありますから、こんなにたくさんは駐車できないです。やはり山口委員がおっしゃったように、駐車場が広い所が良いので、この場所が良いと思います。私どもも出向きます。

久保委員長

この場所が良いだろうという意見が多いのですが、ほかの方どうでしょうか。

曾呂は辞退したということで、江見と太海の区長さんは駐車スペースが多い市役所の方が来やすいということですが、よろしいですか。

皆さんうなずいているので、次回以降も会場はこの場所ということで。8月の2回については、午後7時からこの場所で。9月については、中旬にまた連絡が行くと思います。

ではスケジュールについて、資料3に関連する内容について、質問・意見がありましたらお願いします。

長谷川委員

次回が8月7日ということで、私もこういう会議に初めて参加するのですが、施設整備について話し合っていくということですので、資料を当日頂いて、それをもとに今からそれを考えろと言われても、なかなかその時に良い考えが出ないと思います。

その後で、やっぱりこの方が良かったという考えが出てくることもあるかと思うのですが、できれば事前に、例えば現段階でやっている設計のプラン的なものであるとか、最初に設計をお願いした時のマスタープランというか、そういうものがあるでしょうか、そういったものを事前に頂くとかして、それを基に、我々父兄が、ああいう方が良いだろう、こういう方が良いだろうと付け加えていく。そのようにしていくには、事前に資料を頂いてから、ここに臨んでいった方が効率的な会議ができるのではないかと思います。

長谷川学校教育課長補佐

先ほど施設整備につきまして、説明させていただきましたが、次回は設計事務所に一

緒に参加していただくという中で、いろいろな意見を直に聴いてもらうため、まずはたたき台としてのプランは出したいと思っております。

それは通知文を出す時に、間に合うように、努力していきたいと思っております。

長谷川委員

そのたたき台を、事前に頂けるのであれば、より効率的な会議になり、前に進めるのではないかなと思っております。

長谷川学校教育課長補佐

今回、資料6でお示ししました幼保一元化施設については、新築ということでございますので、建てる箇所をまず決めた中で、そのプランの了解が得られましたら、建物の形状等の間取りを示していければということで考えております。

八代委員

これが、次回の資料のたたき台なのですか。新築の計画ですか。

久保委員長

これは、現時点での建設場所の計画案ということですか。これについてはまた、この後、聴きたいと思っております。

とりあえずスケジュールだけについて、質問、ご意見よろしいでしょうか。

では続いて、もう一つの今日の議題になります施設配置の予定ということで、資料6になると思っております。

まず配置です。施設の場所が決まらないと、設計内容の検討に移れないので、まずはこの配置について、質問、ご意見がありましたら受けたいと思っております。

八代委員

小学校校舎についてですが、駐輪場が入っているのですが、これは今あるものがそのまま残っているだけですか。

小学校に駐輪場ということは、小学生が自転車で通うことが可能ということですか。それとも保護者用ですか。

長谷川学校教育課長補佐

駐輪場につきましては、小学生が自転車で通学ということではございませんので、学校へ来られる保護者の方とかの駐輪スペースを確保していきたいということで、既存の施設を活用しながらということで表示させていただいております。

八代委員

備蓄倉庫も今あるものを活用するから、ここに備蓄倉庫とあるのですか。

長谷川学校教育課長補佐

備蓄倉庫は地域の防災拠点でもございますので、今まで中学校の時には広い敷地という中で、設置をして参りました。それが別の所に移動ができるのであれば、移動したいところですけども、やはり学校施設は防災面で避難所ということに今後なって参りますので、そういうものも備えた施設の方が良いということで、今のところ移動は考えておりません。

ただ、どうしてもというご意見があれば、消防防災課と協議をして、移動等は検討し

ていただく予定でございます。

八代委員

駐車場の中のこの場所に設置しなければいけないというものですか。

長谷川学校教育課長補佐

今現在、備蓄倉庫としてある施設ですから、それを移動しないで、避難所として使っていく中では、備蓄倉庫も当然必要ということになって参りますので、移動は今のところ考えていないということです。

久保委員長

その他、どうでしょうか。

山口（眞）委員

前回の学校適正規模検討委員会の中で、中学の旧校舎を使用した場合には、教室の数が足りないので、増築するというような話があったと思うのですが、それはしなくても良いのですか。

長谷川学校教育課長補佐

資料1をご覧いただきたいと思います。こちらの5ページ、それぞれの各小学校施設を活用する方法、中学校施設を活用する方法で検討させていただきました。その中で江見中学校校舎を使うという時には、教室が十分にあるということで、増築は考えておりませんでした。

ただ、それぞれの既存の小学校施設を使用する場合は、クラス数が足りないということで、増築をしなければならないというような意見があったと思います。

久保委員長

山口委員、よろしいでしょうか。

山口（眞）委員

私の記憶違いだったようです。今日、前回の資料を持ってこなくて、申し訳ないです。分かりました。

前田学校教育課長

旧江見中敷地につきましては、5ページのその他のところに、敷地面積として、増築スペースの有無というところに○が付いております。確かに万が一、増築する必要があった時については、十分な広さがあります、ということで提示をさせていただきました。

また、施設の規模、教室数のところをご覧いただきますと、先ほど長谷川補佐からも申し上げましたとおり、平成27年度の開校を予定する中では、クラス数も現状では十分取れるということで、現段階では増築は特に必要ないと思っております。

ただ、万が一ということでは、増築するスペースは十分にあるということで、お示しをさせていただいております。

久保委員長

その他に、いかがでしょうか。

本吉委員

図面の中の三角形は、入口を表しているのですか。

長谷川学校教育課長補佐

資料6ですか。小学校校舎棟のところは、昇降口になります。幼保一元化施設の三角形も、アプローチの道路がございますので、その辺が入口になります。

これはあくまで概略ですので、これから建物の形を示していった中で、玄関の位置などを協議したいと思っています。

石渡委員

園庭と校庭はどこかで区切るのですか。園庭も校庭も一緒ですか。

長谷川学校教育課長補佐

今の考えとしては、小学校でボール等の競技もございますので、そこにはフェンスを設置したいと考えています。

ただ、建物の形状もこれから決めていく中で、建物で区切っていくというような方法もございますので、それをお示ししたプランの中で決定していきたいと思います。

久保委員長

いずれにしても、分かれるような配置になるということですね。フェンス、あるいは園舎で。

石渡委員

園庭があまり広すぎると、園児がどこかに行ってしまうといけないと思います。

久保委員長

そうですね。事務局に確認ですけど、次回の第2回会議の案内の中に、もう少し詳しい施設の計画を添えて出すということでしょうか。

長谷川学校教育課長補佐

そのような扱いをしたいと思います。

久保委員長

今日の段階では、スケジュールと施設の建設場所、おおまかな場所についての内容が中心ですけど、これについてよろしいでしょうか。

山口（眞）委員

次回も施設について検討で、これに集中していくということですか。2回目、3回目についても。

久保委員長

それでは、次回の予定というものがありましたら事務局お願いします。

山口（眞）委員

通学、通園のこともありますので。要するに集中審議にするのか、並行してやるのか。例えば、並行してやるとしたら、いつ頃からやるのか。次回からもう並行してやるのだ

ということであれば、この通園、通学に関しては、父兄の方から意見がいっぱい出てくると思います。そのような意見も吸い上げていかなければいけないと思います。

ただ、8月の2回は施設だけに集中するよということであれば、施設だけに限ったもので、もっていけると。通園、通学バスの問題は、その次だということであれば、そのようにしたい。

どのような予定で進めていくのか、予定を教えてくださいませんか。

蒔苗教育次長

今後の予定でございますが、今はこの大まかな施設配置、この旧江見中学校のグラウンドの所で良いということであれば、先ほどから出ておりますもっと詳しいマスタープランというか内容について、事前にお配りをして、そしてそれを詰めてもらうことを予定しています。

今回はそこを、きっちりやっていただこうと思っております。その見通しがついた段階で、3回目になりましょうか、2回目、3回目については、ここをきちっと固めておいて、そして大方見通しがついたということになれば、その次に先ほどから出ております、通学、通園のバスも含めたそういう課題について、きっちりと協議をしていただこうと、このように思っています。

両方同時に次回からというのは、物理的に難しいと思います。

今の事務局の案としては、まずは施設の設計、ここを固めた上で次に、通学等の段取りに入っていく。このように考えておりますのでお願いします。

野田教育長

今、次長が説明したとおりですけれども、もうすぐ夏休みですよ。

やはり、地域の方、PTAの方々のご意見を聴くのもこれから必要になるかと思えます。そうしますと、通学等につきましては、おおよそ9月の4回目ぐらいとは考えていますが、夏休み期間中でも地域の意見がございましたならば、収集していただきたいと思えますし、また、要望がありましたならば、こちらからも出向いて説明したいと思えますので、よろしくお願ひしたいと思えます。

久保委員長

とりあえず、8月一杯は第2回、第3回で施設を中心に話しあっていくということで、それが決まり次第、また次に。

八代委員

お聞きしたいのですが、設計業者さんは、何というところですか。それから、どのような学校にしたいとかそういう要望は、市から何らかの依頼をしていますか。こういう建物にしたいとか、生徒達をこのようにしたいという希望は、どのようにして出しているのでしょうか。

長谷川学校教育課長補佐

設計事務所は、鴨川市でも各小学校の設計を今まで実施して参りました、千葉市に事務所がある榎本建築設計事務所というところでございます。

統合小学校につきましては、中学校校舎を小学校仕様に変えていくということで、内装については、小学校仕様の改修なのですが、壁を結構抜いていくとか、そのようなところまでは考えていません。小学校にどのような形で、使い勝手の良い物にしていくか、あるいはロッカー等を小学校に合うような大きいものにするとか、そのようなところを

決めていきます。

幼稚園につきましては、一体型の施設となって参りますので、どのような使い勝手がいいのか。こちらは南向きのグラウンドで了解が取れましたので、日当たりの良い立地条件でございます。その中で、風通しが良くて、日当たりが良い、あと園庭もしっかりと一体で使えるようなもので進めていきたいというような内容でお願いしています。

八代委員

ある程度のプラン、この図面の中に点線で表示されているような、このような形になるというものができているということですか。

長谷川学校教育課長補佐

この点線につきましては、幼稚園、保育園の先ほど建築規模をご説明した中で、およそこのくらいになるのではないかと表示です。ですから、細かいところまでは、まだ決まっておりません。

次回、建物をどのように配置するのかというのを、もっと具体的に示して、あとは間取り、各保育室の位置関係とか調理室の位置とか、そういうものを示していきたいと思っています。

八代委員

今の説明は分かりましたが、幼保一元で江見3地区では、子ども達をどのようにしていった欲しいというのを、市としてはどのような要望で出しているのですか。PTAの今までの希望とかを聴いた上で、どのように出してもらっているのかを聞きたいのですけど。そういう要望内容を、何か出してもらえますか。

長谷川委員

今の八代委員の意見は、実務的にどこの使い勝手ではなくて、子ども達がどのように育つ環境を作っていくか、そういったソフト的な面のことで、今、ご説明していただいているのは、大体ハード的な面についてで、校舎がこういう向きで、校庭がこっちとかいうことではなくて、多分、八代委員が言っているのは、そういったソフトの面についてで、まず建築物を造るに当たって、こういった考えで、子ども達を育てる為に、こういうものを造っていくという考え方のことを言っているのではないですか。

それを教育委員会、鴨川市として、どのような提示をしていますか、ということではないですかね。

蒔苗教育次長

この敷地の中に小学校棟とそれから幼保一元化施設を組み込んだ、この教育的なコンセプトは何ですかということですよ。

ご承知のとおり、本市では幼保一元化、それから小中一貫等を進めていく中で、幼小連携も同時に重要視しております。

ですから、0歳児から小学校が終わる12歳まで、この子ども達が、常に自分の育ちを意識できるように、つまりそれは、この場所に幼保一元化施設を持ってきた理由は、そこにもあるのですけれども、いつも同一敷地内で、目に見えるところで、0歳児から12歳の6年生までが、遊んだり、交流をすることができるわけです。そのことによって、教科以外で学ぶところがたくさん出てきますし、今だと例えば、小学校と保育園、幼稚園。保育園と交流するのも多少時間が掛かるのです。

ですから、ここに配置することによって、今までできなかった新たな教育活動、この

旧江見中学校の敷地を利用して、ここに施設を配置することによって、今までできなかった新たな交流であるとか、新たな教育活動が展開できて、それぞれお互いが育ちを見取って学んでいける事が、ここであれば可能であると考えております。

そういう訳で、幼保一元化施設をほかの場所ではなくて、ここの敷地にもってきたというのは、そういうところがございます。

野田教育長

P T Aの方々の要望とか、学校教育をやっていく中でのいろいろな課題とか、これは3小学校の校長先生が、現在の江見、太海、曾呂では、うまく行かなかった部分を、統合することによって、教育活動でこういうデザインができると。これは今後も、3小学校の校長先生は、定期的にその辺の打ち合わせをしていくかと思えます。

一体となった形で、新しい統合小学校のイメージというものを作っていきたいというふうに考えています。校長先生方の意見も聴きながらやっていきたいと考えています。

久保委員長

2回目、3回目もありますので、意見を整理して、また意見を出してもらえればと思います。

蒔苗教育次長

確かにコンセプト、非常に大事なことだと思います。先ほどは、子どもの視点で言いましたけれども、教師側の視点もございまして、保護者側から見た、この学校でなければできないというか、見えない部分が見えてくる部分もございまして、このコンセプトについては、この委員会が進んでいく中で、教育委員会として改めてお示しをする機会をいただければと思っておりますので、よろしくお願いします。

久保委員長

それでは、今日は資料3の江見3地区学校施設等統合整備検討委員会のスケジュールについて、4項目について今後このようなスケジュールで取り組んでいくということ。もう1点は、施設の計画ということで、主に幼保一元化施設の位置というか、大まかな建設場所について、一応確認できたかと思えます。

次回の会議の前には、より詳しい計画が添えられて案内が届くということですので、それぞれ地元に戻りましたら周りの方々から意見を聴いたり、情報を収集したりということで、準備の方をお願いしたいと思います。

2回目、3回目については、施設整備を中心に話し合っていくということですので、皆さんの意見が反映できるようによろしくお願いします。

庄司委員

学童保育の施設等は、どのように考えていますか。または、考えて欲しいというような希望があります。

現在、太海小学校の保護者で、特に学童保育を強く希望しているとか、学校の方に相談は無いのですが、今の保護者は、ほとんどが共働きですし、そういう関係もあって、実は太海小学校に入学するはずの子が、鴨川小学校に入学しているという現実等もありますので、その辺も懸案として考えていただきたいです。

ここでの回答ではなくて、考えていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

蒔苗教育次長

答えなくても良いということなのですが、答えさせてください。

学童クラブについては、先ほど補佐の説明にもあったと思いますが、各地区の説明会に伺った時にも、保護者の方から出ております。ですから、それはもう当然のごとく、受け止めておまして、ここの建物であればそのスペースも確保できるということもあります。

預かり保育、そして学童保育、これはある一定の保護者の希望がなければ中々難しいのですけれども、子育てサービスの充実、これは市としての重要な施策でございますので、これを実現するためにも、当然ながら学童クラブの希望があればできるという目論見の中での確認でございますので、よろしく願いいたします。

庄司委員

もう一点なのですが、敷地の件で、ロータリーがあって非常にいいという反面、ロータリーがあるために、そこをグルグル車が周って、それは指導の仕方にもよりますが、入ってきた車が次々に子どもをここで降ろすという形になると非常に危ない。歩いている子どもがいたり、バスから降りた子どもも居るといふ形になると思うので、ロータリーがあると、そこで皆がグルッと周って昇降口の前で降ろす。小学校、それから幼保一元化施設の前で降ろすということが当たり前というように思われると困るなと思います。

実は、子どもの安全を守るためには、できるだけ昇降口の近くに車が無い方が良いでしょう。本当にそう思います。そこを考えたもの、何かロータリーというのがどういふ意図を持ってやるのかということも併せて設計段階で考えていただけたらと思います。

また、どうしても昇降口まで車を寄せなければいけないお子さんも中にはいると思います。具合の悪い子であったり、そういう状況もあるので、そのことも考えて敷地の設計の方をお願いしたいと思います。

長谷川学校教育課長補佐

こちらのロータリーは、スクールバスの乗降がしやすいスペースということで考えております。基本的には、保護者の送迎は、プール棟前の駐車場を考えており、車との事故を起こさない様に、フェンスとかそういったものを作って分離していきたいと考えています。

久保委員長

その他、どうでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、今回の会議については、この辺でよろしいでしょうか。また、第2回までには、詳しい計画が添えられて案内がなされるということですので、それらを見てまた、意見をまとめて来ていただいて、次回も発言していただければと思います。

今回は、たくさんのご意見ありがとうございました。特に無いようですので議事の(1)を終わります。

続きまして、議事の(2)その他に移ります。皆さんから何かございますか。それでは、無いようですので、事務局から何かありますか。

前田学校教育課長

今回の会議でございますが、先ほどから申し上げておりますように、8月7日水曜日、午後7時から市役所のこの場所で開催したいと思っておりますので、お忙しいこととは思いま

すが、よろしくお願いいいたします。

八代委員

曾呂小学校の父兄から言われたこととお伺いしたいのですが、統合小学校は再来年度の平成 27 年度から開校予定ではないですか。でも、来年度は曾呂小学校のまま存続となりますが、複式学級になってしまうというのはもう決定事項なのですかという質問がひとつあったので、聞かせていただきたいです。

再来年度で統合になるのだから、1 年ぐらい猶予みたいなものはないのですかという質問です。

野田教育長

県教育委員会に話は持っていきたいと思います。これは、鴨川市教育委員会の決定事項ではなく、県教育委員会が決定するものですので、その辺のところは要望を出してみますけれども、人がいればですね。

教職員の配置が手薄になります。現在よりも減りますので。

八代委員

人というのは児童のことですか。

野田教育長

教諭のことです。教諭の配置が平成 25 年度と同じだけいけば、今と同じような体制はできるのです。

これは、市教育委員会から県の方に要望していきますが、定数は決まりなのです。教諭がいれば何とか両方の学年に先生がつくことができます。この辺は学校の権限になりますが、ただ、教員が減った場合には無理なのです。

久保委員長

平成 26 年度には複式学級が 2 つできる予定です。2 年生、3 年生、4 年生、5 年生が対象です。1 名増置教員がありますので、1 学年は単独でできるのですが、もうひとつはこのままいく限り、正式な教員は定数が決められているのでどうしても複式学級は発生してきます。

八代委員

正式な教員ではなくても、配置することはできるのですか。

野田教育長

正式な教諭の配置ではなく、講師みたいな形で。要するに、クラスは 2 学年で一つなのですが、指導を分けてやる。そういうような形になります。

久保委員長

学力が低下しないように、国語とか算数などの教科については、2 学年で調整するような工夫だけは何とかしていきます。

その他で何かありますか。

本吉委員

学校長ということで、少し話をさせていただきたいと思います。

平成 27 年度を目途に統合に進むということで、江見小学校、太海小学校、曾呂小学校の校長先生が集まりまして、これから何とかしていこうじゃないかということをお話しております。今日現在ですけれども、統合に向けてということで、準備委員会を設立していかなければいけないのではないかなというふうな話になっております。

どういふ話になったかと言いますと、学校運営に関してひとつ立ち上げる。それから、教育課程、カリキュラムについて立ち上げる、勉強関係ですね。それから学校管理関係で立ち上げる。これは、PTAとか諸団体が一緒になりますので、それを一緒にどう取り組んでいくかということをお話し合う部署ですね。それらを立ち上げてこれから進めていこうと考えております。

手始めとしまして、交流を実施するという事で各学年、今年度中に 1 回、江見と曾呂と太海の学年でひとつ何か行事をもって交流を進めていこうということを進んでおります。もう、日程の方も決まりまして、それから内容の方も決まっております。

こういう形で 3 小学校の校長の中でも準備の方を少しずつ進めていこうという話になっておりますので、ご了解していただきたいと思っております。

細かなことが分かりましたならば、この場を借りまして何回か紹介していきたいと思っております。今日は、この辺まででと思っております。どうぞよろしくお願ひします。

庄司委員

先ほど、本吉校長が言っておりましたが、3 校の小学校の交流をやろうということで、学年毎の実施となりますが、一緒になった時にお互いに顔がわかる、それから、今学んでいることがわかるという機会があるということは、統合小学校になることはもちろんですけれども、鴨川中学校に進学する際にも非常に良いだろうということで、例えば、1 年生であれば、会って遊ぼうという生活科の単元の授業を 3 校一緒に行います。それから、3 年生は総合的な学習の時間の社会科の授業で、各地域を勉強していきますので、学んだことをお互いに発表し合うものやろうと、同じ日ではなくて、学年毎に違いをつくり、違う場所で行うということをお考えしています。

少しでも統合した時に子どもが不安だとか無いようにということで、今できることをということで、今年はそので考えています。また、皆さんからのご意見等あれば考えていきます。

久保委員長

その他ということで何かありますでしょうか。

特に無いようですので、以上で議事の(2)を終わります。

以上で本日予定されておりました議事の一切を終了しました。本日の会議を終了したいと思っておりますが、ご異議ございませんでしょうか。

(異議なし)

では、事務局に戻します。

7 閉 会

(午後 8 時 30 分閉会)

唐鎌学校教育課総務係長

ありがとうございました。

本日は長時間に亘り、ご審議をいただきましてありがとうございました。以上をもちまして、本日の会議を終了させていただきます。

本会議の内容を確認したので署名する。

平成 25 年 12 月 26 日

会議録署名人 本吉 淳二